
5 0 5 1 . 関税割当証明書内容登録

業務コード	業務名
T Q A	関税割当証明書内容登録

1. 業務概要

関税割当証明書の内容をシステムに登録する。

登録した関税割当証明書の内容は「関税割当証明書内容確認（CQA）」業務までの間任意に訂正できる。
訂正・削除は「関税割当証明書内容訂正（TQE）」業務で行う。

輸入者コードに登録する内容により、関税割当証明書を使用する輸入申告において入力可能となる輸入者コードが異なる。12桁の輸入者コードまたは、17桁の法人番号を登録した場合は、枝番まで一致する輸入者コードのみ入力可能となる。輸入者コードの先頭8桁または、法人番号の先頭13桁で登録した場合は、枝番が異なる輸入者コードについても、入力可能となる。

なお、関税割当証明書の内容はCQA業務が行われない場合は、期間満了日を一定期間経過後システムから削除される。

2. 入力者

通関業、輸出入者

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

（1）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（B）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

5. 処理内容

（1）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（2）NACCS用関税割当証明書番号の払出し処理

NACCS用関税割当証明書番号を払い出す。

（3）関税割当証明書DB処理

入力内容を関税割当証明書DBに登録する。

（4）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
関税割当証明書内容登録 控情報	なし	入力者